

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記のとおりで組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

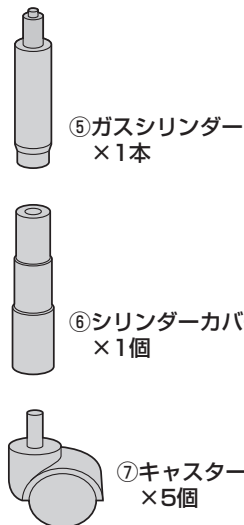
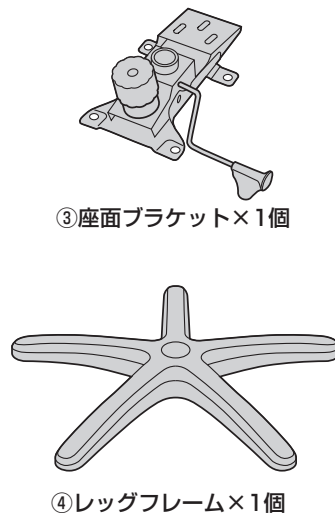
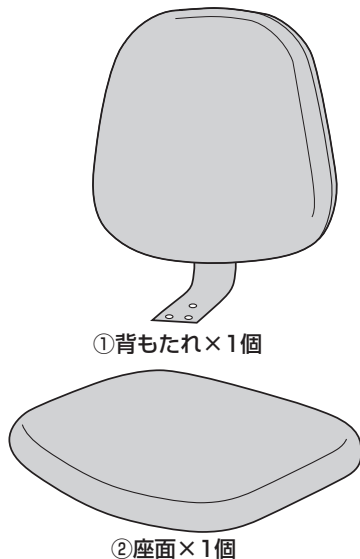
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

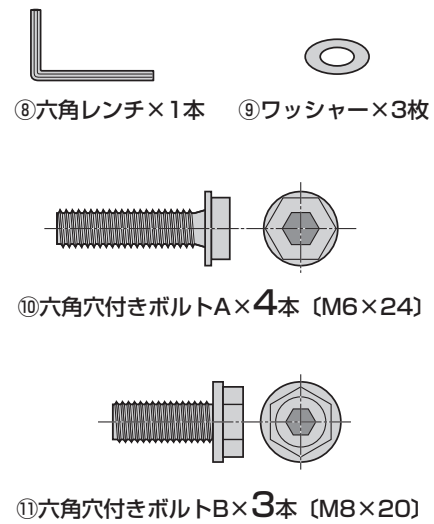


**組立て部品**

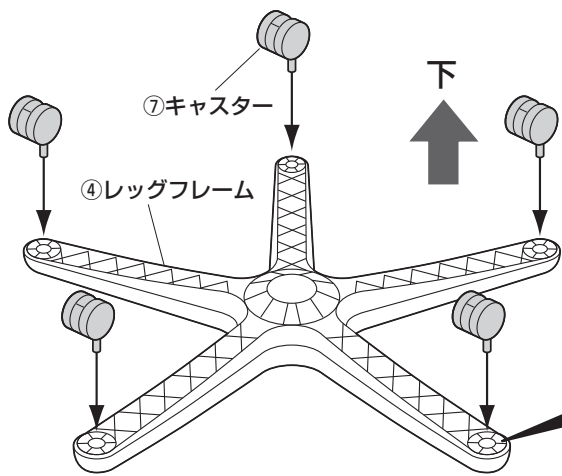
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(SNC-T130BK3など)と  
下記の部品番号(①～⑪)と部品名(キャスターなど)をお知らせください。



**ボルトセット**

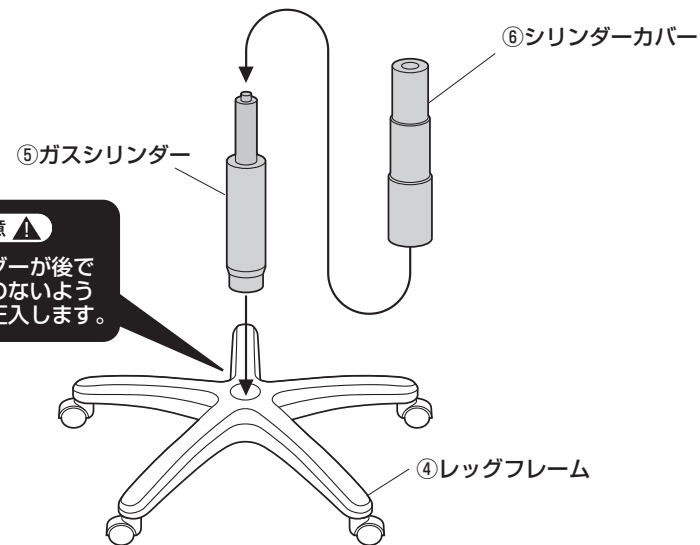


**1** レッグフレームをひっくり返して、キャスターを取付けます。



**▲ 注意 ▲**  
それぞれのキャスターは全て  
圧入式です。(手でめ込む)  
奥まできちんと差し込んで  
ください。

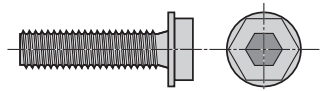
**2** ガスシリンダーにシリンダーカバーをかぶせ、  
レッグフレームに差し込みます。



**▲ 注意 ▲**  
ガスシリンダーが後で  
抜けることのないよう  
に、確実に圧入します。

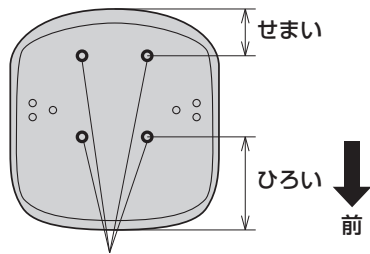
### 3 座面の裏側に座面ブラケットを取付けます。

使用ボルト



⑩六角穴付きボルトA (M6×24)

下から見た図



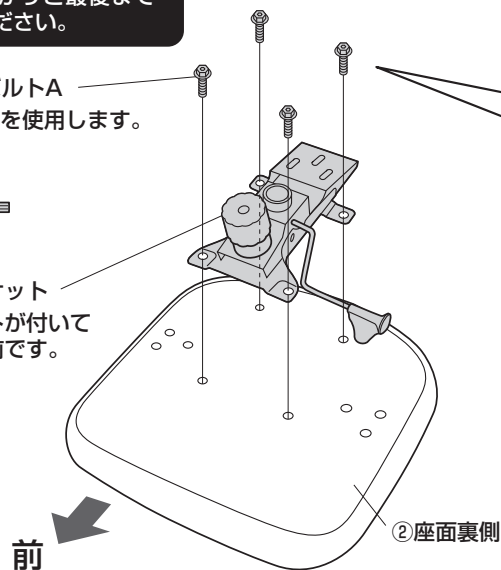
この穴を使用します。

**注意** ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

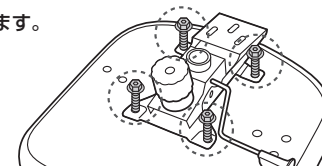
⑩六角穴付きボルトA  
※⑧六角レンチを使用します。



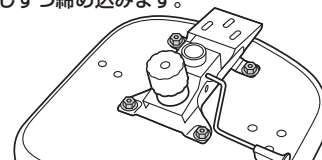
③座面ブラケット  
※ノブボルトが付いている方が前です。



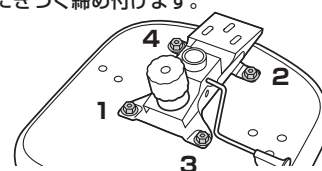
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

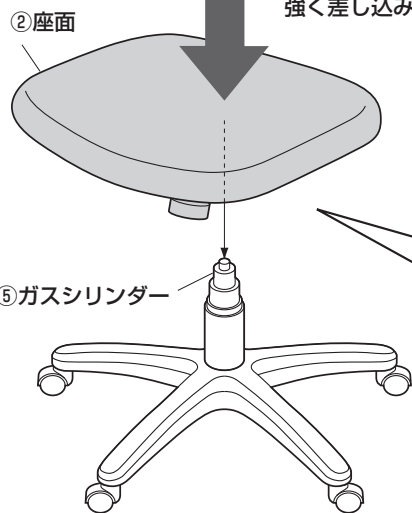


④最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



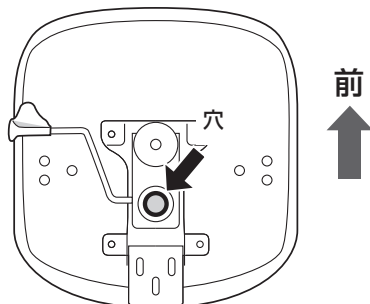
### 4 ガスシリンダーに座面を差し込みます。

※しっかりと固定するまで、強く差し込みます。



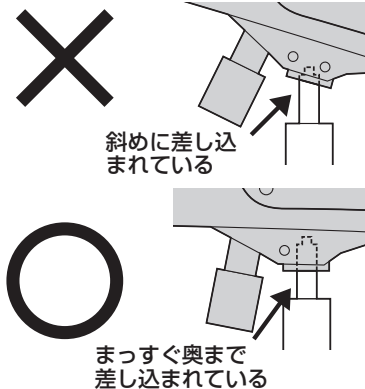
下から見た図

座面ブラケットの下図の穴に差し込みます。



**注意**

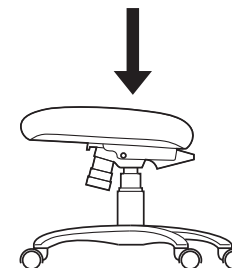
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



最後に

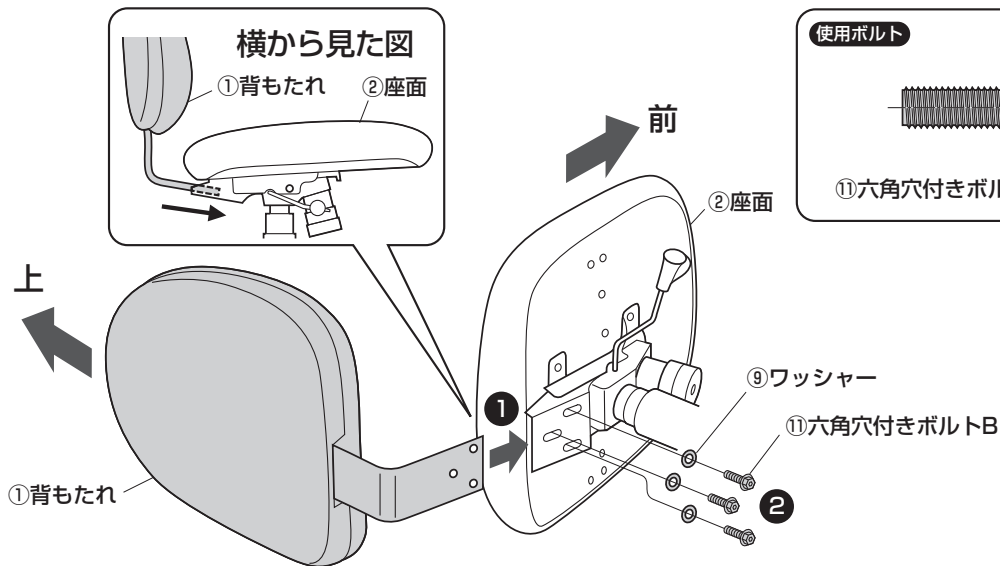
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

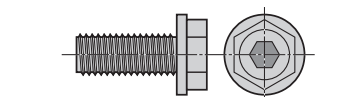


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

## 5 横に倒し、背もたれを取付けて完成です。



### 使用ボルト



⑪六角穴付きボルトB (M8×20)

## チェアの品質表示

構造部材：座部/合板、ウレタンフォーム  
背もたれ部/合板、ポリプロピレン、ウレタンフォーム  
脚部・キャスター部/ナイロン

張り材：布  
クッション材：ウレタンフォーム

### ▲ 使用上の注意 ▲

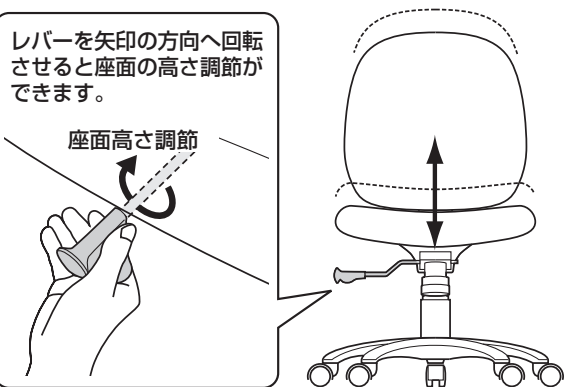
- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

## 高さの調節方法

- ▲注意▲ レバーを回転させてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。  
正常に作動しない場合は、ガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

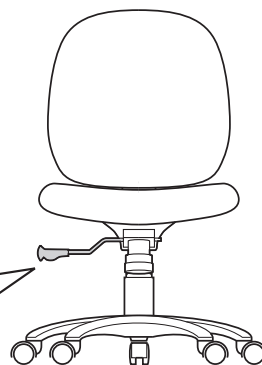
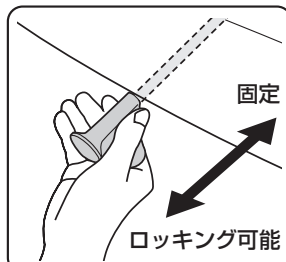
レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

座面高さ調節



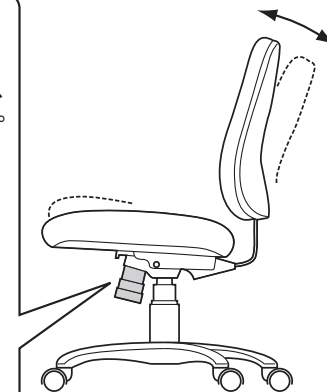
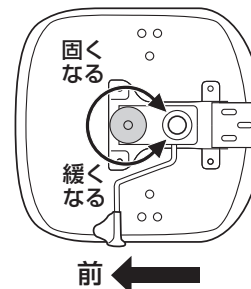
## ロッキングの使用法

レバーが差し込まれた状態ではロッキングが固定されています。  
レバーを引き出すと、ロッキングできます。  
※任意の角度での固定はできません。



## 下から見た図

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



製品に関するお問い合わせ  
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買求めの販売店又は右記までお気軽にご相談ください。  
CB/AH/RKDaT

最新の情報はWEBサイトで  
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の  
詳細情報は  
はこちら!



弊社サポート  
ページはこちら!

## サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<https://www.sanwa.co.jp/>